

- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

生活クラブの消費材

私のアクションが世の中を変える



生活クラブでは、取り扱う食品や生活用品を、利潤追求が目的の「商品」ではなく実際に使う人の立場にたった材であるという思いを込めて「消費材」と呼んでいます。今年度は、生活クラブが定める「消費材10原則」のそれぞれをもとに、消費材を通して社会が抱える課題の解決をめざす生活クラブ生協都市生活の取り組み、「私のアクションが世の中を変える」を組合員に知らせます。

生活クラブの消費材10原則 第4原則：公正で責任ある原材料の調達をめざします

原材料の生産環境における生物多様性や、生産に従事する人々の人権に配慮した責任ある調達をめざします。また、外国産原材料・海外産品にもフェアトレードとトレーサビリティを追求します。

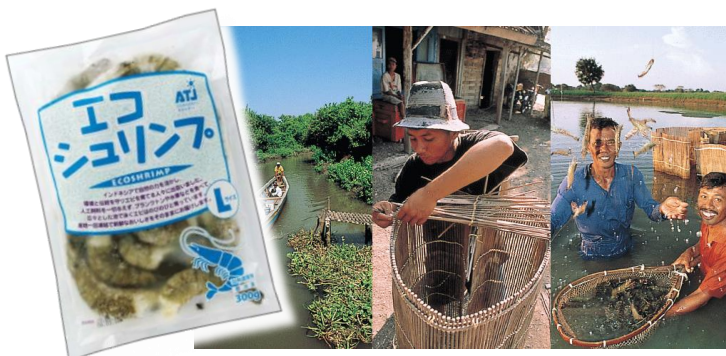
● フェアトレード(Fair Trade)とは

直訳すると公正な貿易。海外には、貧困とそれによってもたらされる諸問題を抱える国や地域がたくさんあります。それを解決する方法のひとつが「フェアトレード」です。そういった国や地域の人々から適正価格で直接輸入することで、品質向上と現地社会への貢献も目指します。

2 ページでバナナの取り組みを紹介します。

● エコシュリンプ

一般的な輸出向けエビの産地では、大規模な養殖池を造成し、人工飼料や抗生物質などの薬剤も使う「集約型養殖」が多くみられます。これに対して、生活クラブのエコシュリンプは、インドネシアの自然環境を活かした「粗放養殖」で育てられます。現地の人々の生活環境にも配慮した持続可能な養殖方法で生産されています。



● トレーサビリティとは

「Traceability」とは「Trace(追跡)」と「Ability(可能)」という意味の2つの単語を組み合わせた言葉です。生産品の生産地から食卓までの過程を記録し、すべての経路を確認できるようにすることを「トレーサビリティ」といいます。

生活クラブは生産者と連携して、食べものの国内自給力を高めることをめざしています。しかしコーヒーやスパイス類など、国内では生産の困難な食品は輸入しています。海外産品であっても、消費材としての基準は国内品と同様です。組合員が生産地に赴き、生産状況を確認することを含め、トレーサビリティを追求した食品に取り組んでいます。

● 国産牛肉のトレーサビリティも

生活クラブで取り組む牛肉は、飼育から加工まで国内で生産する牛肉です。

1986年にイギリスで発見された牛海綿状脳症(BSE)をきっかけに、日本でも牛肉のトレーサビリティについて注目されるようになり、生活クラブも「牛肉トレーサビリティ法」※にもとづき、牛肉のトレーサビリティ情報を公開しています。

※牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法

牛肉の生産履歴はパックに貼付されたシールに記載されるロット番号を示して、センターにお問い合わせください。

2Pに続く



公式ウェブサイト

機関紙「都市生活」カラー版既発行分はこちらで。



Facebook ページ



Instagram

生活クラブの消費材

私のアクションが世の中を変える

第 4 原則：公正で責任ある原材料の調達をめざします

●「顔の見える関係」で結ぶ民衆交易

現地の環境破壊を引き起こしたり、食べものを奪うような輸入ではなく、南の生産者と北の消費者が海を越えて顔と顔の見える信頼関係を築き、生産者と私たちお互いが豊かになる『民衆交易』という取り組みでフェアトレードをすすめています。海外から生産者を迎えて、組合員と生産者の交流を図ったり、逆に組合員が生産地を訪問し生産者と交流を続けています。

● ネグロス訪問ツアー

生活クラブ生協都市生活では、生活クラブ連合会に加入する前の1996年度からバランゴンバナナの取り組みが始まりました。バナナやエビ、コーヒーなどの食べ物の交易を行う(株)ATJ(オルター・トレード・ジャパン)の取り組みの基本となっている『民衆交易』を知り、バランゴンバナナの生産地フィリピン・ネグロス島を訪問し生産者と交流をする「ネグロス訪問ツアー」に、毎年1名ずつが参加していました。現在はコロナ禍のため、交流は中止されています。

● 「バランゴンバナナ」はこんなバナナ

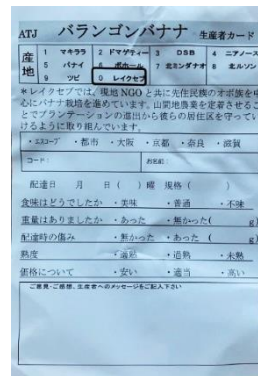
バナナは一般的に先進国の資本で開発されたプランテーションで栽培されています。化学合成農薬や化学肥料、安価な労働力を投入してバナナを生産するため、生産者や近隣住民の健康被害、環境破壊、劣悪な労働条件が問題となっています。

それに対して私たちのバランゴンバナナは、もともとは山に自生していたバナナで、フィリピンで化学合成農薬や化学肥料は使わずに育てられ、生産地の自然環境に優しく、働く人びとや消費者にとって安心・安全なバナナです。ほんのりとした酸味とコクのある味わいが特長です。公正で適正な価格で取引されることで、生産者の自立や生活向上に役立っています。

私たちが「バランゴンバナナ」を食べることで生産者たちは定期的な収入が得られるようになり、土地をプランテーション開発から守り、自然環境を守ることに繋がっています。

● 思いをつなぐメッセージ

バナナに同封されている「生産者カード」にメッセージを書いてみませんか。組合員から寄せられたメッセージは、ATJを通じて現地の生産者にも伝えられ、バナナの味を日本の消費者が気に入ってくれていること、子どもや家族と食べている様子が伝わっています。「バナナニュース」には産地の情報や生産者の紹介、生産者からのメッセージ等が書かれてあり、バナナが作られる背景や生産者のことを知ることができます。コロナ禍のため交流することがままならない時期でも、両者の思いをつないでいます。



バナナと一緒に届くバナナニュース(右)と生産者カード(左)。



生活クラブでんきも消費材

生活クラブは、原材料や生産方法が明らかなものを「消費材」として共同購入しています。生活に絶対必要な電気も、発電方法や価格のしくみが明らかなものを共同購入するため、自前の電力会社を立ち上げ、省エネを勧めながら、原発に頼らない再生可能なエネルギーの普及に取り組んでいます。

3.11の事故もありみんな原発反対なのでは?と思うのですが、契約者は組合員数の5%以下に留まっていて、どうして?

と不思議です。9割以上リユース・リサイクルされる太陽光パネルに対して、10万年以上も管理する必要があり処理方法が決まっていない核廃棄物。エネルギー自給率11%の日本。頻発する異常気象。心配なことが山積する中、再エネ普及は一つの解決策だと思います。

再エネ100%プランや時間帯別料金プランも始まり、JCBなど支払ができるカード会社も増えました。より利用しやすくなった生活クラブでんきに切り替えて、あなたも再エネを応援しませんか?(中里千晴)



生活クラブエナジー公式サイト



バイオサポで健康連続講座

健康寿命をのばそう!!

“健康寿命をのばそう！”をスローガンに3回の連続講座を開催し、延べ32名の方に参加いただきました。1回目と3回目は生活クラブ連合会「健康な食」推進課の猪狩裕子さん、2回目は先月号でお伝えした足と靴の学習会を行い、とても充実した講座になりました。今月は猪狩さんのお話から、健康寿命についてお伝えします。

★平均寿命と健康寿命

近年平均寿命よりも耳にすることが増えた「健康寿命」ですが、皆さんは意識したことがありますか？女性の健康寿命は75.38歳、男性は72.68歳。一方、平均寿命は女性87.74歳、男性81.64歳。女性は健康寿命と平均寿命の差がなんと12.36年！いかにこの差を短縮するか…3回の連続講座を通して、「健康寿命をのばすためのヒント」についてお話いただきました。

★健康寿命をのばす3つのヒント

1. 社会的人間関係を持つ

「今日、行くところがある」「今日、用事がある」という生活を心がけよう！

→生活クラブの企画にぜひ参加してくださいね！

2. 身体を動かし筋力を保つ

おすすめは筋トレですが…ジムなどに通わなくても大丈夫！散歩や掃除など、今より10分動くことを心がけよう！

3. 栄養バランスの良い食事

栄養バランスは3～7日で調整できていればOK！まずは食事バランスガイド(厚生労働省)等で

自分の食事をチェックしよう！



★栄養バランスのポイント

● たんぱく質をしっかりとりよう！

肉や卵の量を減らしていませんか？育ち盛りの15歳も75歳のシニアも、たんぱく質の必要量はあまり変わりません！たんぱく質がしっかりとれていないと筋肉が減り、サルコペニア※の状態に陥る危険性が高まります。

※主に加齢により全身の筋肉量と筋力が自然低下し、身体能力が低下した状態

● 骨の健康にはカルシウム！

歩ける体を保つために、カルシウムをしっかりとりましょう！そして、カルシウムの吸収にはビタミンDが大切です。ビタミンDは脂溶性なので、油と合わせてさらに吸収率アップ！

● 美食百彩を上手に利用しよう！

毎週食べるカタログに掲載されている「美食百彩」のマークの付いた消費材。簡単に食べやすく作られていることが特長。小さい子も食べられるのね！と子育て中のママにも人気です！



じゃこ玉丼

< 材料 > 1人分 ★ かに玉を手軽にじゃこで作ります！

・卵 2個 ・ちりめんじゃこ 大さじ2 ・ねぎ、ごま油 適宜 ・ご飯 1杯分

*あんかけ ・万能つゆ 20ml ・水 80ml

① [片栗粉 小さじ1.5 水 小さじ1.5]

< 作り方 >

① ボウルに卵を溶きほぐし、ちりめんじゃこを加える。

② フライパンにごま油を熱し、①を入れ、箸で大きく混ぜながら好みの固さまで火を通す。

③ あんかけを作る。万能つゆと水を小鍋に入れ、沸騰したら火を止めて①の水溶き片栗粉を加え混ぜる。もう一度火をつけて沸々させる。

④ 器にご飯を盛り、卵をのせ、③のあんをかけ、ねぎの小口切りを散らす。

さば缶やちりめんじゃこ、しらすは、たんぱく質、カルシウム、ビタミンD、3つの栄養素を持つ食材です！毎日の食事に上手に取り入れてくださいね！



お米をテーマに「食の教室」開講



食育「おうちでごはん」プロジェクト主催で、2022年度の食の教室を5回連続講座として開講しました。コロナ禍だけではなくロシアのウクライナ侵攻による影響もたらず食料品の値上げが相次いでいます。輸入農産物に依存している日本の低い食料自給率の問題点が改めて浮き彫りになった今、食糧自給率を上げるためにも、ごはん中心の食生活をということで「お米」をテーマに選びました。受講生、クリエイターや理事を含めて、5回で延べ40名の参加がありました。



1回目・開講式

今の世界情勢と私たちの食生活を考えるをテーマに、おうちでごはん食育プロジェクト代表の山田多美子さんから、お米消費量が落ち込んでいることや、それに反して畜産物、油脂類の消費が増え栄養のバランスが崩れていることなどについてお話し頂き、現代の食生活事情を共有しました。

2回目・食糧輸入について

元税関職員の柳沢尚さんから輸入に依存する日本の食糧事情、特に輸入小麦の輸出大国であるロシア、ウクライナの影響により世界の食糧価格の高騰・食糧バランスの崩れが起きていることを学びました。コロナ前まで食の教室で毎年行っていた食糧輸入の問題点を実感できる、輸入倉庫見学が再開できるのを待ちたいと思いました。

3回目・酒蔵見学

地元の灘の酒蔵「神戸酒心館」を訪問、酒米を通した米作りと酒蔵見学を行い、地元の酒米「山田錦」の酒作りについて学びました。

4回目・国産鶏種の取り組み

生活クラブ関西の綾田直朗さんから、国産鶏種の重要性和飼料価格の高騰について学びました。飼料価格の高騰は畜産業に

対する打撃が大きく、生産者を苦しめるだけでなく廃業にまで追い込まれる農家もあり、肉を食べることができなくなるのではないかと不安に襲われました。生活クラブの国産鶏種の取り組みを共有し、消費材を利用することが持続可能な食に繋がることを確認しました。

5回目・終了式

修了式では受講生の意見交換を行いました。実家などでお米の生産に関わっておられる方も何人かいて、単に消費する側だけではない切実な思いを持って受講されたことがわかりました。

== * ==

毎回お米のレシピを紹介しましたが、実演を見た参加者から、実際に作って好評だったとの声をたくさん聞くことができました。簡単なメニュー提案をすることでお米の消費に繋がることを実感しました。特に、ごはんで作るお好み焼きやぼっちゃんごはんなど、定番メニューになりそうなレシピが広がりました。
(食育「おうちでごはん」プロジェクト 川渕克枝)



左：酒蔵見学 右：修了式



100円のたすけあい

問合せ先：組織部(078-904-3260)中田

組合員どうしのたすけあい

「エッコロたすけあい制度」をご存知ですか？仕事とは違い、あくまでも組合員どうしのたすけあいで成り立っている制度です。プロの完璧な仕事や目一杯労働…というレベルは求められません。その代わりに気安く頼める良さがあります。例えば、短時間の軽作業だけど誰かにお願いできたら助かる、こんな事くらいで他人に頼むのは心苦しいけれど、というような事はありませんか？ そんな時こそ利用してほし

6月

エッコロたすけあい制度利用状況

加入者：1,238人

給付申請件数	12件
給付金額	9,350円
事務費(審査会会場費、交通費、活動費)	12,160円

支部によるエッコロ講座開催2件 コーディネート成立1件

い制度なのです。手続きや申請の仕方等がわからない時は、気軽にお問い合わせください。

現在、制度改定の準備をすすめています。保障内容が広がりより使いやすくなる、新しい「エッコロたすけあい制度」を楽しみにしていただいね。(コーディネーター肥田智世子)

参加しました！ 第49回 生活クラブ庄内交流会

(7月25日～27日)

1974年、私たちが取り組む米を直接組合員が確認しようと、第1回庄内交流会を開催し、以来毎年50人～100人近い組合員が山形県庄内地方を訪れています。未だコロナの影響が残る中、今年は規模を縮小しての3年ぶりの開催となり、全国から約30人が参加しました。

庄内との提携はお米から

生産者と消費者が、米を直接取り引き出来なかった1971年、過酷な減反政策に反対する遊佐町農協(当時)と産地や農法が分かる米を求める生活クラブが出会い、最初の取り組みがスタートしました。しかしそれは、当時の「食糧管理法」に抵触するもので、農協の大変な覚悟からスタートしたと言われています。

生産者個々ではなく地域まるごと

米、加工肉の産地確認と交流からスタートし、その後、山形親生会が受け入れ窓口となり、豚肉、農産物、農畜産加工品の生産者、太陽光発電所へと見学・交流会を広げてきました。生産地を訪ねるだけの単なる「産地交流会」ではなく、私たちが生産の実態を知り、そのことを活動に生かし、生産者も私たち生活クラブの考え方を理解し、地域の活動に生かしています。



遊 YOU 米の圃場見学



←庄内・遊佐太陽光発電所も見学



新しい発展段階へ

安全な食料の生産のために自然環境を守り続け、持続可能な社会と地域を発展させるために、活動を担う人材育成など相互に学習し合い、それぞれが抱えている地域課題や生活、組織課題を共に解決していくというモデル的な連携を目指しています。

(理事 遠嶋康代)



panse武庫之荘の一日

今回はpanse利用者のお一人、Tさんの一日を紹介します。

.....

朝9時の朝礼からpanseの一日は始まります。夜勤から利用者一人ひとりの昨夜の様子が報告され、午前の入浴・お部屋の清掃などに移ります。

くつろげる入浴

Tさんは80代男性、歩行器を使って施設内をご自分で移動されています。掃除の日にはスタッフがお部屋に伺い掃除、シーツなどの交換をします。入浴は髪や背中などを洗い、着替えをお手伝いしています。入浴はすべて個室で、お一人ずつお湯も入れ替えます。Tさんも体を大きく伸ばして、なみなみとお湯を張った浴槽にゆったりと浸られます。



手作りの食事

食事は8時・12時・18時に一階のダイニングで提供します。Tさんは時間になる



と自分で降りてこられ、ゆっくりと1時間ぐらいかけて食事をされます。食後、職員が薬をお渡しし、飲んで頂きます。食事は各自お盆に配膳。メインに副菜2種以上、香物、お味噌汁とご飯。手作りのゼリーなどデザートも必ず付きます。施設内の厨房でそのつど作られる食事は、旬のものや季節の行事を取り入れ、バラエティに富んでいます。

ゆったりとした時の流れ

水分補給も兼ねて10時と15時はお茶の時間。挽きたてコーヒーや紅茶にちょっとしたお菓子が付きます。Tさんは必ずミルクティーを飲まれます。15時のお茶の前後には皆で体操、クイズをしたり、季節のタペストリーを作ったりもします。季節の行事として、敬老会やXmasパーティなども開かれます。

Tさんも以前は近くにお買い物に行かれたりしていましたが、このご時世でもあり、今は読書やテレビ鑑賞など、施設内で過ごされています。

入浴や食事は、清潔を保つ、栄養を摂るなど欠かせないものですが、生活のリズムを作ったり、楽しみの時間だったりもします。このようにpanseではゆったりと時が流れています。

東神戸 支部

新しい会場でがんばります！

東神戸支部は、神戸市東灘区から新長田あたりまでの東西に長い地域です。転居等でやめる人もいますが、新しいモニットさんもどんどん入っています。またモニットの任期2年を満了しても、モアモニットとして継続する人が多く心強いです。

昨年度はオンラインの活動も多かったのですが、今年度は無事に実開催できています。5月に薬膳講座、6月にナチュラルクリーニング講座、7月に「浴衣を着よう！」講座も行いました。子育てサポーター養成講座を修了した組合員も多く、子育てひろばきらきらを毎月開催しています。

この夏、東神戸支部に大きな変化がありました。主な活動場所として利用していた神戸市勤労会館が、三宮再整備のため6月30日で閉館になりました。7月19日に近隣の公共施設も統合して、新しい中央区文化センターのビルが神戸市役所近くにオープンしました。今後はここを主な会場として活動していきます。大小の会議室、クッキングルーム、和室、スタジオ、こども室等も備わった充実の施設です。調理・試食を含む企画を増やしていきたいと思っています。新しく明るい雰囲気の中で、みなさんと活動するのを楽しみにしています。

(東神戸支部クリエイター 湊 佐和)



長年お世話になった勤労会館で「薬膳講座」



夏休みに親子で「浴衣を着よう！」講座



神戸市中央区文化センター外観とアクセスマップ

今月の組合員

子どもたちもお気に入り

松本 敦子さん 東神戸支部 1998年8月加入

私と都市生活の出会いは25年以上前。3人の息子たちがまだ小さい頃、同じように子育て中のお母さんと出会い、グループ購入の仲間に入れてもらいました。家から少し離れた所の班だったので、夫が毎週、仕事帰りに取りに行くという生活がスタートし、個配になるまで何年も続きました。

子どもたちの口に入る物は、できるだけ安全な食材を！と思っていたので、毎週届く消費材は楽しみになりました。「安心・安全もごちそうのうち」さまざまな消費材に助けてもらって、子どもたちも夫も？ずいぶん大きくなりました。

今夏、エッコロ講座の講師登録をし、親子で楽しく浴衣を着る企画を開催できました。生活クラブとの出会いが、思わぬ新しい所へ私を連れて行ってくれています。

これからもよろしくお願いたします。

大好きな消費材

＝ フィットランド 保湿化粧水 ＝

150ml 1,800円(税込1,980円)

私のお気に入り消費材はなんと言っても『アードブレインの化粧水』。今まで、百貨店のもの、ドラッグストア、ネットショップ等の化粧品を試してきましたが、やっと！じっくりくる化粧品に巡り会えたと感じました。

アードブレインの会社理念だけでなく、環境やお肌に優しい取り組みをされており、とても共感できます。そのような会社をこれからも買って応援していきたいと思います。価格も良心的でなおかつ、有名ブランドの高級化粧品よりも私の肌には良いです♪化粧水は全身やハンドケアにも最適、もちもちツルツルになります。肌が喜んでいる？そんな感じ。

化粧水だけではなく、その他のラインナップもとてもオススメです。皆様、一度使って実感してみてください。

(東神戸支部クリエイター 青木晶子)



徒然都市生活

ゲノムチームの一員として ワークショップに参加

生活クラブ生協では多彩な組合員活動が盛んです。
さまざまな場所で元気に活躍する仲間を紹介します。

尼崎支部 玉井 敏美さん

昨年の夏、ZOOMで行われたゲノム編集学習会に、中1(当時小6)の息子と参加したのがきっかけで、春休みに一本の電話がありました。8月に行われる「親子で遊んで学べるSDGs」でゲノム編集について発表するので、一緒にどうですか?という内容でした。ちょうどその頃、私はこのようなことを考えていました。『学校や習い事で色々な事にチャレンジする子どもたちに、頑張れ!って言うけれど、私は新しい事にチャレンジしてる?』

生活クラブ歴15年で、これまでたくさんのイベントに参加させて頂きましたが、企画側になった事はありませんでした。新しい事にチャレンジする姿を子どもに見て欲しい、そんな気持ちで、突然の(笑)お電話でしたが、「私にお手伝いできることがあれば、よろしくお願ひします」と即答させて頂きました。

メンバーは5人、発表まで5回の集まりしかありません。「8月26日のワークショップで、ゲノム編集について分かりやすく伝える」ことを目標に、一から話し合っ決めていきました。親子の会話形式でゲノム編集やその問題点などを、パネルシアターというツールを使って、小学生の子どもたちにもわかるようにと頑張りました。



チームのメンバーと、このタイミングでこのイラストを出そう...と、皆でリハーサル中

理事会報告

2022年度第2回理事会報告 2022.7.25.10:00~16:15 於:中央区文化センター
出席理事:18名、内2名オンライン(欠席1名) 出席監事:2名(欠席1名)
以下、報告承認事項(1項目省略)・協議決定事項(2項目省略)

1. エコロ審査会報告を受け、6月申請分177件中15件の給付を承認。2件保留。
2. 自然エネルギーを地域で創る会(実現する会)運営委員会報告を受けた。22年度の水車くるくる講座の概要案を確認した。
3. 7月度生活クラブ関西連合委員会の会議報告を受け、内容を確認した。
4. 都市生活コミュニティセンターからの申入れを受け、短期資金融資を承認(1年間・200万円)。
5. 兵庫県地域見守りネットワーク応援協定の締結について承認した。
6. エコロたすけあい制度の改定について提案内容を協議し、決定した。制度改定の告知広報を通じ、エコロ加入者の拡大をめざす。
7. 環境委員会から提案の「ゲノム編集トマト苗の小学校への配布反対活動」を承認し、取り組みをすすめる。
8. 機関紙都市生活9月号企画について協議決定した。
9. 理事活動費についての意見を受けて、他単協の調査結果を報告し、前回議論を踏まえて対応方針を決めた。
10. 第3次中期計画策定にむけ、理事会協議を行った。
(会議報告)

連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有した。
(事業報告)

6月度決算報告を確認した。供給高は予算比100.1%。供給剰余率が予算より高めとなり、経費は予算比97.8%と下回った結果、経常剰余金は予算を157万円上回った。第1四半期では5月が大きく供給計画を下回ったが、通期ではほぼ予算通り。経費執行が予算を下回った分がほぼ剰余予算の超過分となっている。7月加入は96名で計画を4名下回り、脱退は94名で計画より14名多い。

都市生活 Q&A

Q カタログに、賞味期限が載っているものと載っていないものがあるのは、なぜですか?

A カタログに記載してある賞味期限は、180日以内の比較的短い期限の食品に、表示しています。(つまり、載っていないものは賞味期限が180日以上あるものです)ただし、配達の時時点で180日以上あるとは限りません。

遊びに来てね♪

■みんなのひろばリーチ■

多世代がつながる居場所づくりをめざしています。
申込みは本部センター(小松)か、ウェブサイトから
月2回、あすパークで開いています。
(第2金曜と第4火曜 10:30~11:30)
JR六甲道駅近く、大和公園内の「あすパーク」
で開催。1家族200円 1人100円



9/27 絵本の世界によこそ!	11/11・22 アクリル粘土で工作
10/14・25 おうちでハロウィン	12/9・20 クリスマスの花育

「よやく・る」…より利用しやすく進化中です！



4月からスタートした「よやく・る」。利用する人は増えていますが、カタログの見方や注文の仕方、自分が注文している消費材がいつ来るのかわかりにくいといった声も。そんな組合員の声を受けて、より利用しやすくなるよう、進化中です。



39週(配達9/26～)カタログからデザインが変わります！

「カタログ注文欄にあるよやく・るのマークは、その番号がよやく・ると誤解される」という声を受け、今週配布のカタログより、カタログ注文欄の横に「よやく・る」の4桁の注文番号と価格が併記されるようになりました。注文用紙の端の番号を確認しなくても、カタログだけで番号がわかりますね。

カタログの週だけに注文したい場合はカタログ消費材名の上にある番号を、「よやく・る」の場合はその右側の欄にある4桁の注文番号を記入すればOKです。



NON GM 1/2 4/8

カタログ注文よりおトク!

よやく・る

注文番号 **3421** 毎週

通常価格より

税込 **5円** 引き

162円 (税込175円)

2パック以上は 税込170円

冷蔵

172

木綿豆腐(豆伍心)

380g

167円(税込180円)

国産大豆とにがりのみ。賞配達後3日。87kcal、塩0.07g/100g

株式会社 賞6日

原材料：国内産大豆、酸化マグネシウム含有物(塩田にがり)

「Myよやく・るカレンダー」活用のおすすめ

「よやく・る」推進プロジェクトチームで提案している「Myよやく・るカレンダー」は、自分が何をいつ「よやく・る」しているかがわかるメモです。「『よやく・る』通信」、または生活クラブ都市生活のサイトからダウンロードして利用できます。関西6生協共通のシステム開発が来年度に予定されていますが、それまではぜひこちらをご活用ください。

「よやく・る」は、組合員にとっては、注文忘れ防止にもなり、カタログで注文するより価格もおトク。生産者にとっては、計画的な生産が継続できるという仕組みです。

「よやく・る」をおおぜいで利用して、持続可能な生産と消費をより確かなものにしていきましょう。

MY よやく・るカレンダーは右のQRコードからダウンロードして利用してください。



12 つくる責任 つかう責任



2015年国連で合意された17の「持続可能な開発目標：SDGs」。「よやく・る」を利用することで、「つくる責任 つかう責任」に寄与することになります。



名谷センター長
堀 太一

生活クラブ生協の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

「～さん」

配送現場を担当してうれしい瞬間はたくさんありますが、コース担当の入れ替えなどで、新しいコースを担当した時に最もうれしく感じるのは、自分の名前と呼ばれた時かもしれません。こちらが組合員のみなさんを名前で呼ぶのは当たり前のことですが、コース担当としてのお伺い当初は「生協さん」「生活クラブさん」「都市生活さん」など、様々な呼ばれ方で呼ばれることが多いです。2～3ヶ月程して「堀さん」と呼ばれた時のなんとも言えない感じは、コース担当として認められた感じがして非常にうれしくなる瞬間です。今後もいい意味で名前を覚えていただき、名前で呼んでいただけるような対応を心掛けて、組合員のみなさんと接していけたらと思います。

2022年7月号より
その他の感想



エコロたすけあい制度とパンセつうしんは、私自身がケアマネージャーの仕事をしているので、興味深く拝見させて頂いています。生活クラブの思いが、福祉活動にも通じているのはすごいなあと思っています。(尼崎 K・H)

編集雑感

新型コロナ感染で緊急事態宣言が出た2020年春、外出を控えざるを得なくなり、現在もコロナ前と比べるとかなり外出が減ってしまいました。それに伴って運動不足が募っています。健康寿命の大切さが身に沁みます。社会的活動、栄養バランスと運動の重要性、ビオサポ日記を読んで再確認しました。(T)